

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名 ≪音楽(一般)≫

※詳細については、資料Ⅱ(一般-3～一般-6)を参照。

発行者の略称	教出	書名	中学音楽 音楽のおくりもの
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歌うための準備、言葉の発音や変声と混声合唱が『Sing! Sing!』に掲載されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、異なる2つの楽曲の表現を比較し話し合う学習活動が【比べてみよう】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、音楽家によるメッセージと写真が『作者の思いにふれる』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、命や人権を考える歌詞が『生命が羽ばたくとき』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「規範意識」について、音楽作品や作家の著作権や知的財産権に関する内容が『私たちのくらしと音楽』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「地域貢献活動」について、ストリートピアノの演奏活動や音楽に関わる活動が『音楽のチカラで人と社会を未来でつなぐ』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、パートごとの役割を考える学習活動が【You Can Fly!】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、社会科と関連してくらしの中で生まれた民謡が、『郷土のさまざまな民謡』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、形式や旋律のまとまりを考え表現する学習活動が【旋律のまとまり】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、我が国の伝統音楽が『民謡、箏曲、尺八、雅楽、能、歌舞伎、長唄、文楽』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、全体の構成を考えて表現する学習活動が【くいしんぼうのラップ】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校高学年から中学生にかけての変声期に関する解説が『変声と混声合唱』に掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、音楽アプリケーションの活用内容が『コンピュータで表現しよう』に掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、イラストを用いて指揮の仕方が『指揮をしてみよう』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【見る】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目別の観点≫(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 主体的・協働的な学習について、記述した感想をもとに話し合う学習活動が【Active!】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 系統的・発展的な学習について、音楽を形づくっている要素を図表化したものをもとに話し合う学習活動が【どんな特徴があるかな?】に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 音楽文化の理解について、芸能や音楽の表現について、対話を通して考えを交流する学習活動が【世界のさまざまな芸能や音楽】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 本編は表現(歌唱、創作)、鑑賞の順に二つの領域が配列されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB変型判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』と表記されている。</p>

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《音楽(一般)》

※詳細については、資料Ⅱ(一般-3～一般-6)を参照。

発行者の略称	教芸	書名	中学生の音楽
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、姿勢と呼吸、変声、息の流れや響かせ方が『My Voice!』に掲載されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、音楽と自己のイメージを関連付けて表現する学習活動が『夢の世界を』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、音楽家によるメッセージと写真が『音楽の一員になれる時間』に掲載されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、生命に関する歌詞が『涙そうそう』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「規範意識」について、音楽作品や作家の著作権や知的財産権に関する内容が『ルールを守って音楽を楽しもう!』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「地域貢献活動」について、地域の文化である太鼓や神楽を引き継ぐ中学生の姿が『私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能』に掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習の手順や意見交換の例が示され、協働的な学習活動が【パートの役割と重なり方を確かめよう】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、社会科と関連して日本の歴史と照らし合わせた年表が『この頃、日本では…!?』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、学んだことを振り返りながら批評した内容をプレゼンテーションする学習活動が【音楽の学びを振り返ろう】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、我が国の伝統音楽が『民謡、箏曲、雅楽、歌舞伎、文楽、能、郷土の祭りや芸能』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、音楽を聴きながら指揮をする学習活動が【指揮をしてみよう!】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階の円滑な接続について、小学校高学年から中学生にかけての変声期に心がけることが『変声期』に掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、音楽視聴やリモート演奏のオンラインでの活用内容が『生活や社会の中の音や音楽』に掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、写真を用いて指揮をするときの留意点が『指揮をするときのポイント』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【動画】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 主体的・協働的な学習について、ワークシートに記述し話し合う学習活動が【自分たちの表現を工夫しよう】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 系統的・発展的な学習について、各題材の学習と関連した内容が『音楽を形づくっている要素』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 音楽文化の理解について、地域に根ざした音楽について意見交流する学習活動が【世界の諸民族の音楽】に設定されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 本編は表現(歌唱、創作)、鑑賞の順に二つの領域が配列されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB変型判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『全ての生徒の色覚特性に適応することを目指してデザインしています。』『特別支援教育の視点から、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料Ⅱ】

教科種目名《音楽(一般)》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮	
教出	「知識・技能」の習得について、歌うための準備、言葉の発音や変声と混声合唱が『Sing! Sing!』に、巻末に音楽用語や記号が『楽典』のページに掲載されている。
教芸	「知識・技能」の習得について、姿勢と呼吸、変声、息の流れや響かせ方が『My Voice!』に、巻末に音楽用語や記号が『音楽の約束』に掲載されている。
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮	
教出	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、異なる2つの楽曲の表現を比較し話し合う学習活動が【比べてみよう】に設定されている。
教芸	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、音楽と自己のイメージを関連付けて表現する学習活動が【夢の世界を】に設定されている。
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
教出	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、音楽家によるメッセージと写真が『作者の思いにふれる』に掲載され、夏の思い出では、歌詞と関連のある『尾瀬ヶ原』の写真が掲載されている。
教芸	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、音楽家によるメッセージと写真が『音楽の一員になれる時間』に掲載され、歌詞と関連のある風景の写真が『浜辺の歌』に掲載されている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

④ [思いやる力] 他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。 (共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育 など)	
教出	[思いやる力]の「人権教育」について、命や人権を考える歌詞が『生命が羽ばたくとき』に掲載され、SDG sに関連つけた教材が『日本とアジアの声によるさまざまな表現』に掲載されている。
教芸	[思いやる力]の「人権教育」について、生命に関する歌詞が『涙そうそう』に掲載され、音楽を通して、共に生きることや文化の多様性、特徴を考える学習が『仕事と音楽』に掲載されている。
⑤ [たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。 (公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力、消費者教育 など)	
教出	[たくましく生きる力]の「規範意識」について、音楽作品や作家の著作権や知的財産権に関する内容が『私たちのくらしと音楽』に掲載されている。
教芸	[たくましく生きる力]の「規範意識」について、音楽作品や作家の著作権や知的財産権に関する内容が『ルールを守って音楽を楽しもう!』に掲載されている。
⑥ [社会とかかわる力] 社会とかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献する力を育てる。 (生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動、環境教育、シチズンシップ教育 など)	
教出	[社会とかかわる力]の「地域貢献活動」について、アウトリーチの活動や音楽に関わる活動が『音楽のチカラで人と社会を未来でつなぐ』に掲載されている。
教芸	[社会とかかわる力]の「地域貢献活動」について、地域の文化である太鼓や神楽を引き継ぐ中学生の姿が『私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能』に掲載されている。

### 3 内容と構成

- 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑦ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮	
教出	主体的・対話的で深い学びについて、パートごとの役割を考える学習活動が【You Can Fly!】に設定されている。また、学習の流れと題材のねらいや教材の関連が『学習MAP』に掲載されている。
教芸	主体的・対話的で深い学びについて、学習の手順や意見交換の例が示され、協働的な学習活動が【パートの役割と重なり方を確かめよう】に設定されている。また、教材と学習内容との関連が『音楽によって生活を明るく豊かなものにしよう』に掲載されている。
⑧ 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮	
(教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、中学校3年間や義務教育学校9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、生徒が学習を進めたり教員が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など)	
教出	カリキュラム・マネジメントについて、社会科と関連してくらしの中で育まれた民謡が『郷土のさまざまな民謡』に、理科の学習と関連して音の振動や波形の解説が『音の三要素』に掲載されている。
教芸	カリキュラム・マネジメントについて、社会科と関連して日本の歴史と照らし合わせた年表が『この頃、日本では…!?!』に、日本と西洋の音楽の発展の歴史についての対比が『耳でたどる音楽史』に掲載されている。

- 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑨ 言語能力の確実な育成	
教出	言語能力の育成について、形式や旋律のまとまりを考え表現する学習活動が【旋律のまとまり】に設定され、思いや意図を発表したり意見を交流したりする活動が【音のスケッチ】に設定されている。
教芸	言語能力の育成について、学んだことを振り返りながら批評した内容をプレゼンテーションする学習活動が【音楽の学びを振り返ろう】に設定され、学習内容を整理し意見交流する学習活動が【学びのコンパス】に設定されている。
⑩ 伝統や文化に関する教育の充実	
教出	伝統や文化に関する教育の充実について、我が国の伝統音楽が『民謡、箏曲、尺八、雅楽、能、歌舞伎、文楽』に掲載されている。
教芸	伝統や文化に関する教育の充実について、我が国の伝統音楽が『民謡、箏曲、雅楽、歌舞伎、文楽、能、郷土の祭りや芸能』に掲載されている。
⑪ 体験活動の充実	
教出	体験活動の充実について、全体の構成を考えて表現する学習活動が【くいしんぼうのラップ】に、唱歌を用いて能や長唄を表現する学習活動が【Let's Try!】に設定されている。
教芸	体験活動の充実について、音楽を聴きながら指揮をする学習活動が【指揮をしてみよう!】に、唱歌や謡といった伝統音楽を体験する学習活動が【「越天楽」の唱歌を歌おう】に設定されている。
⑫ 学校段階間の円滑な接続	
教出	学校段階間の円滑な接続について、小学校高学年から中学生にかけての変声期に関する解説が『変声と混声合唱』に、作者から新入生へのメッセージが『光の道』に掲載されている。
教芸	学校段階間の円滑な接続について、小学校高学年から中学生にかけての変声期に心がけることが『変声期』に、作者から新入生へのメッセージが『We'll Find The Way～はるかな道へ』に掲載されている。
⑬ 情報活用能力の育成	
教出	情報活用能力の育成について、音楽アプリケーションの活用内容が『コンピュータで表現しよう』に掲載されている。
教芸	情報活用能力の育成について、音楽視聴やリモート演奏のオンラインでの活用内容が『生活や社会の中の音や音楽』に掲載されている。

⑭ 生徒の学習上の困難さに応じた工夫	
教出	生徒の学習上の困難さへの対応について、イラストを用いて指揮の仕方が『指揮をしてみよう』に掲載されている。
教芸	生徒の学習上の困難さへの対応について、写真を用いて指揮をするときの留意点が『指揮をするときのポイント』に掲載されている。
⑮ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	
教出	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【見る】【聴く】【知る】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
教芸	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【動画】【音源】【創作ツール】【文章、ワークシート】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
⑯ 表現及び鑑賞の基礎的な能力を養うために、[共通事項]をよりどころとして、主体的・協働的な学習の展開が図られるような工夫や配慮がなされているか。	
教出	主体的・協働的な学習について、記述した感想をもとに話し合う学習活動が【Active!】に設定されている。
教芸	主体的・協働的な学習について、ワークシートに記述し話し合う学習活動が【自分たちの表現を工夫しよう】に設定されている。
⑰ 「A表現」や「B鑑賞」の教材は、学習を積み重ねていくことができるよう、系統的、発展的に配列されているか。	
教出	系統的・発展的な学習について、音楽を形づくっている要素を図表化したものをもとに話し合う学習活動が【どんな特徴があるかな?】に設定されている。
教芸	系統的・発展的な学習について、各題材の学習と関連した内容が『音楽を形づくっている要素』に掲載されている。創意工夫して旋律をつくる学習活動が【My Melody】に設定されている。
⑱ 音楽文化の理解について、多様な音楽を、身の回りの生活や社会と関連させながら学習するための工夫や配慮がなされているか。	
教出	音楽文化の理解について、芸能や音楽の表現について、対話を通して考えを交流する学習活動が【世界のさまざまな芸能や音楽】に、諸民族の音楽文化の固有性、多様性について意見を交流し紹介する学習活動が【表現の仕方を調べてみよう】に設定されている。
教芸	音楽文化の理解について、地域に根ざした音楽について意見交流する学習活動が【世界の諸民族の音楽】に、諸民族の音楽文化の固有性、多様性について考えを交流させる学習活動が【世界の諸民族の音楽を探ろう】に設定されている。

#### 4 分量・装丁・表記等

⑲ 各内容の分量とその配分は適切であるか。	
教出	本編は表現（歌唱、創作）、鑑賞の順に二つの領域が配列されている。後半には合唱曲集が掲載され、巻末には楽典や楽器図鑑、肖像年表が掲載されている。見開き2ページの目次では、全学年において『学習MAP』として歌唱、鑑賞、創作の各分野ごとに『主要教材』が示されている。また、音楽を形づくっている要素を手がかりとして『学習の進め方』が掲載されている。
教芸	本編は表現（歌唱、創作）、鑑賞の順に二つの領域が配列されている。後半には合唱曲集が掲載され、巻末には音楽を形づくっている要素と楽典のまとめが掲載されている。見開き2ページの目次では、全学年において資質・能力の三つの柱ごとに各題材が掲載されており、音楽を形づくっている要素も示されている。
⑳ 体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。	
教出	判型はA B変型判が採用されている。
教芸	判型はA B変型判が採用されている。
㉑ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	
教出	『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』と表記されている。
教芸	『全ての生徒の色覚特性に適應することを目指してデザインしています。』『特別支援教育の視点から、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。

【参考】

① 題材に関連した神奈川県に関する主な文章や写真・グラフ等の掲載

教出	中学音楽 1 37ページ『箱根馬子歌』の地図（箱根） 87ページ『細石』の写真（鎌倉市） 中学音楽 2・3上 16～19ページ『辻堂海岸』の写真 66ページ『神奈川県立音楽堂』の写真 中学音楽 2・3下 18ページ『滝廉太郎』に横浜の表記67ページ『神奈川県大和市』の学校での演奏の写真 61ページ『浦賀』の表記
教芸	音楽 1 22～25ページ『辻堂海岸』の写真 62ページ『箱根馬子歌』の地図 2・3上25ページ『滝廉太郎』に箱根八里の表記 44～45ページ『横浜シンフォニエッタ』『神奈川県フィルハーモニー管弦楽団』の写真 69ページ『チャッキラコ』の地図 2・3下 93ページ『久里浜』の表記

② 一冊ごとの重量（g）

	冊数	1年	2・3年上	2・3年下
教出	3	198	198	198
教芸	3	204	204	204